

鳥取大学附属図書館概要

Outline of Tottori University Library

中央図書館HP <http://www.lib.tottori-u.ac.jp/>



中央図書館

医学図書館HP <http://lib.med.tottori-u.ac.jp/>



医学図書館

鳥取大学附属図書館は、中央図書館（鳥取地区）、医学図書館（米子地区）から構成されています。全蔵書冊数は67万冊、所蔵雑誌のタイトルは約11,000タイトル。これらの蔵書情報はデータベース化され、図書館内だけでなく、自宅からもインターネットを通じて検索することが可能です。電子ジャーナルは15,000タイトル（契約分は9,000タイトル）が自由に利用できます。

鳥取県立図書館、鳥取市立図書館が有している物流ネットワークを利用することで、県内すべての図書館の260万冊の図書が迅速に利用できます。

中央図書館は平成21年度、医学図書館は平成24年度に耐震改修工事を行い、リニューアルオープンしました。

開館時間 平日 8:40 ～ 23:00（休業期は 8:40 ～ 17:00）
土日祝日 9:00 ～ 17:00（試験期間は 9:00 ～ 23:00）

休館日 年末年始（12月28日から1月4日）、夏季一斉休業日

貸出基準	対象者	貸出冊数	貸出期間	
			図書	雑誌
中央図書館	学部生	5	14日間	3日間
	大学院生	10	14日間	3日間
	教職員	15	30日間	3日間
	学外者	2	14日間	館内利用のみ
医学図書館	学部生	3	14日間	3日間
	大学院生	5	14日間	3日間
	教職員	5	14日間	3日間
	学外者	2	14日間	館内利用のみ

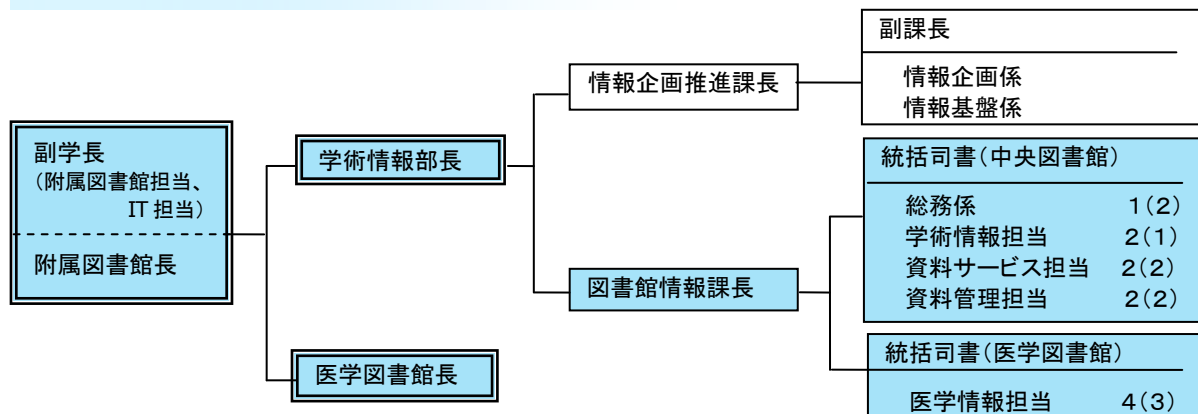
沿革

A Historical Sketch

- 1949年 鳥取大学設置と同時に、その母体となった鳥取師範学校・鳥取青年師範学校・米子医学専門学校・米子医科大学・鳥取農林専門学校の各図書館・図書室を包括して附属図書館が発足
- 1966年 施設整備費(統合移転)により、現在地に中央図書館(鉄筋2階書庫4層建)を新築
- 1971年 医学図書館(鉄筋2階書庫4層建)を新築
- 1989年 図書館業務電算化。OPACを導入
- 1996年 地域住民への貸出サービス開始
- 2004年 従来の附属図書館業務に総合メディア基盤センター事務、事務情報基盤等を加えた学術情報部を創設
- 2009年 鳥取大学研究成果リポジトリの運用開始
- 2010年 中央図書館リニューアルオープン
- 2013年 医学図書館リニューアルオープン

組織構造・職員数

Organization and Number of Staff



蔵書冊数

Book Collection

平成 26 年 4 月 1 日現在

		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	計
中央図書館	和書	29,714	25,584	36,116	94,543	76,163	45,070	39,082	19,547	15,484	39,087	420,390
	洋書	5,280	8,148	3,385	11,651	35,889	17,596	7,922	2,415	6,404	13,890	112,580
	計	34,994	33,732	39,501	106,194	112,052	62,666	47,004	21,962	21,888	52,977	532,970
医学図書館	和書	541	1,073	621	1,211	58,944	398	295	628	412	1,694	65,817
	洋書	578	92	28	77	78,628	30	36	15	194	20	79,698
	計	1,119	1,165	649	1,288	137,572	428	331	643	606	1,714	145,515
総計		36,113	34,897	40,150	107,482	249,624	63,094	47,335	22,605	22,494	54,691	678,485

利用状況(平成 25 年度)

Utilization

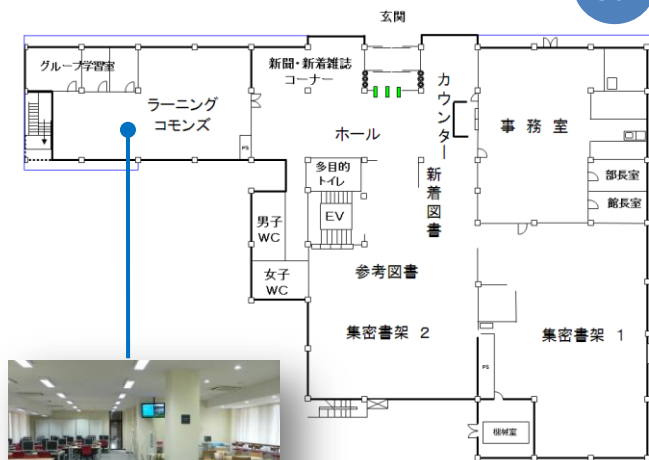
	開館日数	入館者数	館外貸出冊数	館外貸出者数
中央図書館	340	421,587	47,646	28,373
医学図書館	327	174,747	18,212	12,448

施設

Facility

中央図書館

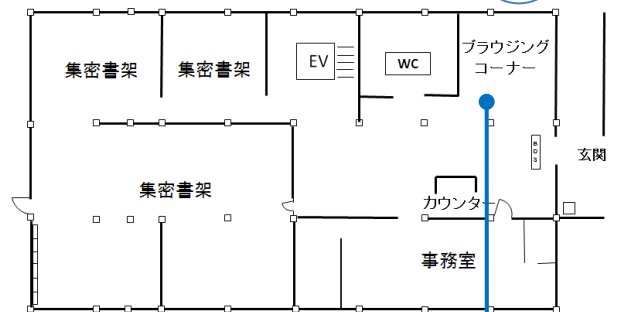
1F



ラーニング commons

医学図書館

1F



ブラウジングコーナー

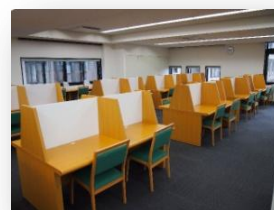


2F



第4閲覧室

2F



閲覧室

3F



多目的ルーム 1



3F



	面積	座席
中央図書館	4,380 m ²	656 席
医学図書館	1,634 m ²	215 席

地域貢献

Contributions to the Community

鳥取大学附属図書館は、様々な交流や事業により地域の人々との連携を強め、地域貢献サービスを行っています。

県内公共図書館との相互協力協定

鳥取大学中央図書館

鳥取県立図書館

鳥取市立中央図書館

倉吉市立図書館

鳥取大学医学図書館

米子市立図書館

境港市民図書館

南部町図書館

公開展示・講演会などの開催（最近の開催）

公開展示

期 間	内 容
平成 22(2010)年 12 月 4 日～ 12 月 19 日	「鳥取県内図書館のお宝発掘事業—我が図書館の自慢の資料展—」
平成 23(2011)年 12 月 3 日～ 12 月 18 日	「鳥取県内図書館のお宝発掘事業—我が図書館の自慢の資料展2—」
平成 24(2012)年 12 月 1 日～ 12 月 24 日	「鳥取県内図書館のお宝発掘事業—我が図書館の自慢の資料展3—」

講演会

期 日	内 容(講師)
平成 24(2012)年 12 月 1 日	「鳥取県の「至宝」水木しげるの原点は戦争だった」足立倫行氏(ノンフィクション作家)
平成 24(2012)年 12 月 16 日	「千歯こきと倉吉淀屋 —全国に行き渡った鳥取の鉄」松本薫氏(米子市在住作家)
平成 25(2013)年 11 月 2 日	シンポジウム「地域のビジネス支援と図書館の活用」松永明氏(中小企業庁事業環境部長)、中山善晴氏(㈱ワイズ・リーディング代表取締役)

鳥取県内図書館関係会議の運営・開催

鳥取県大学図書館等協議会(毎年1回総会開催)

鳥取地区図書館実務者連絡会議(毎年2回程度開催) 米子地区図書館実務者会議(毎年1回開催)

コレクション

Collections

郷土資料・貴重資料

中央図書館では、本県・本学の歴史を語る数々の資料を郷土資料として所蔵しています。

本学の前身である旧鳥取県師範学校郷土研究室が所蔵していた近世・近代の郷土資料のうち、約1,200点の資料を附属図書館が所蔵しています。このなかには第10代鳥取藩主池田慶行公直筆の絵画をはじめとする鳥取県にゆかりのある品が含まれています。

また、貴重資料として、旧高等農業学校時代から受け継いだ学制頒布50周年記念図書の一部や卒業生から寄贈されたキュリー夫人の書簡など、価値のある刊本・写本を所蔵しています。



第10代鳥取藩主
池田慶行公直筆

大型コレクション

- 百部叢書集成
- コロンビア大学教育学叢書
- Gazette des Beaux-Arts.Series 1-6
- 世界センサス集成(アジア)
- ランドルトーベルンシュタイン科学・技術数値データ集 新版 第3集
- エンブレム(寓意図像集)関係コレクション